

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	C (A課程)	数学	数学 I	文系	必修	2

#### 講座のねらい

「数学 I」の後半部分を行います。2年次では図形やデータの分析が中心になります。

#### 使用教材及び問題集

教科書：「高等学校 新編数学 I，数学 A」（啓林館）

問題集：「アベレージ数学 I + A」（啓林館）

#### 授業の内容と進め方

教科書を中心に問題集で演習を行います。授業前には、最低教科書に目を通すぐらいの予習を行い、その日に習ったことはすぐに復習し理解を深めて下さい。

課題は期限までに確実にこなして下さい。

#### 講座の到達目標

「数学 I」は、すべての生徒が履修する必修科目であり、高等学校数学の土台となるものです。基本事項を大切にし、演習を繰り返すことで、知識の定着を図ります。定理や公式は、単に丸暗記するだけでなく、それらを具体的な問題に適用する力を育成していきます。

#### 評価の観点・テスト・課題など

定期考査を主資料とし、授業態度・小テスト・ノート提出などの平常点を考慮して評価します。家庭での学習時間を多くもてないことを肝に銘じ、授業をもっとも重要な時間と理解し、集中力をもって授業を受けてください。

#### 備考

## 授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容
第3章 図形と計量 第1節 鋭角の三角比 1. 正接・正弦・余弦      2. 三角比の相互関係 第2節 鈍角の三角比 1. $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ の三角比      2. 三角比の相互関係
2 学期 学習計画および学習内容
第3節 正弦定理と余弦定理 1. 正弦定理      2. 余弦定理 第4節 図形の計量 1. 図形の面積      2. 空間図形の計量
3 学期 学習計画および学習内容
第4章 データの分析 第1節 データの散らばり 1. いろいろなデータの分布      2. データの傾向のとりえ方 第2節 データの相関 1. データの相関